

平成 21 (2009) 年 6 月 19 日

各高等学校学校長殿

各校アーチェリー部顧問殿

長野県高体連アーチェリー専門部

専門部長 刈間 匠一

専門委員長 佐藤 洋一

平成 2 1 年度 第五回長野県高等学校アーチェリー競技公認記録会

兼 長野県アーチェリー専門部強化合宿

実 施 要 項

- 1 目的 長野県内の高校生全体の競技力向上を目指す。
新人戦及び全国選抜大会に向け、シングルラウンド 1 2 0 0 点以上が出せる選手を養成する。
県下の高校生に公式大会の雰囲気を経験できる場を提供する。
- 2 主催 長野県高等学校体育連盟 アーチェリー専門部
- 3 期日 平成 2 1 年 8 月 1 0 日 (月曜日) 1 1 日 (火曜日)
- 4 会場 飯綱東高原 霊仙寺湖総合グラウンド (飯綱町川上 2 7 5 5 - 5)
- 5 種目 リカーヴ部門 シングルラウンド 総合得点による男女別の個人競技
5 0 ・ 3 0 m W ラウンド 総合得点による男女別の個人競技
3 0 m ラウンド 総合得点による男女別の個人競技
- 6 参加対象 県内高校在籍の 1 ・ 2 年生
希望がある場合、県外高校生や県内中学生の参加も認める。

7 日程

8月10日(月曜日)

9:10 会場集合 (8:40牟礼駅発の送迎バスを運行する予定)

8:12長野発 妙高1号(普通) 8:34牟礼着

会場設営 選手受付

10:40 準備体操 練習

12:30 昼食(各自持参)

13:00 練習

17:30 片付け 整理体操 宿舎移動

18:30 夕食

19:30 学習・入浴

22:30 就寝

8月11日(火曜日)

6:00 起床 体操(ストレッチバンド持参)

7:00 朝食

8:20 会場集合 会場設営 弓具準備

9:00 開会式 準備体操

9:20 長距離競技

12:10 昼食(会場で用意)

13:10 短距離競技

15:40 競技終了 得点集計・練習(16:00まで)

弓具片付け 会場片付け

17:00 閉会式(牟礼駅までの送迎バス運行予定)

18:25牟礼発(普通) 18:45長野着

8 競技規定 2008~2009(社)全日本アーチェリー連盟競技規則及び大会運営規則による。

9 競技方法

- (1) 競技は、全国高等学校選抜大会方式（FITAシングルラウンド）でおこなう。
1 標的 3 名で同時利用し、ABC1 立制とする。90m、70m、60mにおいては、122cm 的紙を用い、採点・矢取りは 1 エンド 4 分 6 射ごととする。
50m、30m では 80cm 的紙を用い、採点・矢取りは 2 分 3 射ごとにおこなう。なお、競技に先立ち、試射を 4 分 6 射 1 回設ける。
- (2) 競技中の服装は、全国総体に準じるものとするが、事前に申し出があった場合に限り、例外を認める。また、弓具検査は試合中、随時審判がおこなうものとする。
 - ・上衣、下衣はチーム内で統一し、学校名を背面もしくは前面に、都道府県名は右腕の袖口にそれぞれ 1 ヶ所明示する。
 - ・上衣は、長袖、短袖は同一デザインならば混在し着用できる。シャツの裾は下衣に必ず入れ、外に出してはならない。
 - ・下衣は、無地（単一色）で男子はスポーツスラックスかショートパンツ、女子はスポーツスラックスかスカート・ショートパンツを着用する。ショートパンツは競技者が腕をたらした時に指先より長く、かつ膝頭が見えるものとし、スラックスとショートパンツと混在は認めない。
 - ・靴、靴下、帽子は白を基調とする。靴について、カジュアルシューズ、ダンスシューズ、タウンシューズ等は認めない。靴下について、ルーズソックス等は認めない。
- (3) 競技は、カウントダウンタイマー付視覚信号機と電子音による聴覚信号音を併用しておこなう。
- (4) 競技に先立ち、フリープラクティス方式で、最低 4 分 1 エンドを設ける。
- (5) 記録用紙への記入はすべて選手がおこない、選手氏名はフルネームで、楷書体で記入する。また、選手は 6 射採点のつど得点確認のサインをおこない、同時に記録者名も記入し、6 射ごとに記録用紙を提出する。
 - ・その矢を所有する競技者の呼称に従って高い得点から順に記録用紙に記入する。
 - ・同じ標的の他の競技者は、呼称、記録される矢の得点を確認する。
 - ・役割等を拒んだ場合は競技会への参加資格を失う。また虚偽が発生した場合、当該選手または同標的選手全員を失格とすることもある。
- (6) 矢が標的面から抜かれる前に発見されたスコアカード記載ミスは、その標的の全競技者が同意すれば、審判を呼ばずに訂正できる。しかしその場合、その標的のすべての競技者が確認し、スコアカードにサインする。なお、同意がない場合、これまで通り矢取り前に審判員の確認を受け、訂正は審判員が赤ボールペンで行い確認印を捺印する。
- (7) スコープの高さは脇の下の高さを超えてはならない。

10 表彰 各種目 男女別 5 位まで表彰する。
なお、本体会でゴールドバッジ取得者が出た場合、申請料を補助する。

11 参加料 選手 1 名につき参加料 1000 円（当日集金）

12 宿泊・送迎申込

- (1) 宿泊については、専門部で一括して申し込むので、大会参加申込書に宿泊希望の人員を男女別に記入すること。
- (2) 牟礼駅から会場まで送迎バスを運行するので、希望する学校は大会参加申込書に人員を記入すること（8 月 10 日は牟礼駅発 8:40 の送迎、8 月 11 日は大会終了時刻にあわせて牟礼駅まで送迎予定）。

(3) 宿泊場所は飯綱東高原内ケビン及び近隣のペンションとする。宿泊料は6000円(1泊3食・税込) 当日集金。

1.3 諸注意

- (1) 今大会は、長野県アーチェリー専門部強化合宿も兼ねているので、各高校の参加者は、日程の時間を厳守し、集団生活に求められるルールを遵守すること。
- (2) 会場の準備および片付けは、全員でおこなうこと。また、各自が今何をすべきかを考え、率先して動くこと。
- (3) 各自、学習用具を持参し2時間以上学習に取り組むこと。

1.4 申込締切 平成21年7月17日(金) 厳守

1.5 申込及び問い合わせ先

長野県高体連アーチェリー専門部 佐藤 洋一

〒 381-2214 長野市稲里町田牧大北236-2 長野南高等学校

026-284-8850 Fax 026-291-1552 Mail you3@nagano-c.ed.jp

申込みは、FAX、郵送、電子メールいずれも可とするが、的番配置表の作成の都合上、電子メールでの申込みを歓迎する。